

バタフライバルブについて

アルミダイキャスト製バタフライバルブAF3シリーズの特長

●JIS規格に適合

バタフライバルブの規格として定められているJIS B 2032に適合していますので、既設のJIS規格バタフライバルブとの互換性を発揮します。また、ギア式は国土交通省機械設備工事共通仕様書にも適合します。(呼び径50~200A)

●高い結露防止性能

ギア部の保温工事が不要で、冷水ラインでも結露が発生しにくくなっています。

●施工性が向上

アルミ合金ダイキャスト製ボデーによる軽量設計により、芯出し作業が容易に行えます。(5K/10Kフランジ共用型)

●多彩な流体に対応

ステンレス鋼(SCS14A)製ジスクと、EPDMシートを標準仕様としており、幅広い流体に対応します。

●安定した操作トルク

ベアリング採用によりステムのかじりつきを防止し、安定した操作トルクを実現しました。

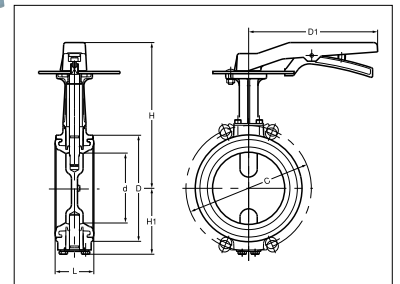
●各種アクチュエータの取付けが簡単

アクチュエータ取付けフランジはISO5211規格を採用し、バルブ本体とアクチュエータのダイレクトマウントが可能です。

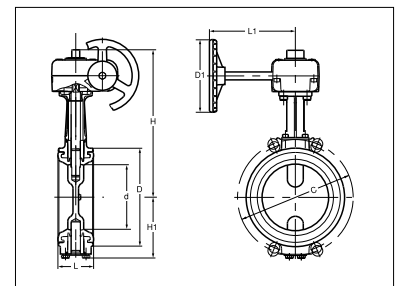
●各種パーツはステンレス鋼製

ハンドルシャフトをはじめ、エンドプレート、各種ボルトまでステンレス鋼を採用、錆の発生を防止します。

レバー式 AF3L



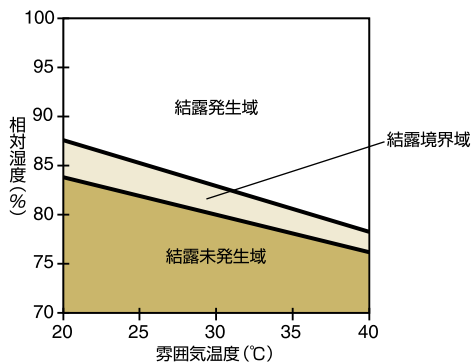
ギア式 AF3G



結露予測と保温

AF3シリーズの結露防止性能を、当社試験装置にて測定しました。この試験においてギア操作機下部の表面温度と、雰囲気温度(周囲温度)および相対湿度(周囲湿度)を測定し、得られた値から結露防止範囲を予測しました。

●AF3G 結露境界予測図



●結露試験条件

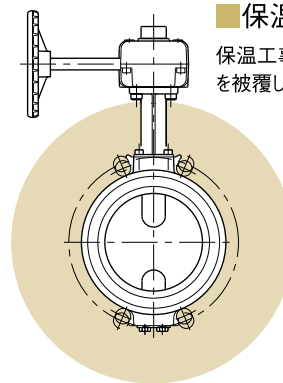
- ・冷水温度: +5°C
- ・雰囲気温度: +20°C~+40°C
- ・保温: 50mm (JISA 9501) のグラスウールでギア部のみ露出

(注1) グラフは、恒温恒湿槽での限られた実験値に基づいたため、絶対的な数値ではありません。周囲の空気移動や湿度・流体温度および保温などの条件により、結露防止性能に変化が生じることもあります。

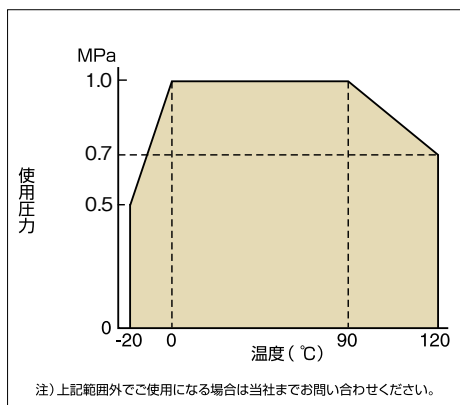
(注2) 精度面においては、境界域の上下限值に対して±5%程度の誤差を見込む必要があります。

■保温材の被覆範囲

保温工事の際は、下記の範囲を被覆してください。



圧力・温度特性 (P-T特性)



Cv値・流量特性曲線

呼び径	開弁度					
	A	B	30°	45°	60°	90°
40	1½	6	12	25	62	
50	2	10	20	40	99	
65	2½	15	37	80	205	
80	3	26	77	132	372	
100	4	50	127	260	723	
125	5	93	212	419	1100	
150	6	128	326	660	1820	
200	8	194	501	1050	2780	
250	10	326	957	2170	4350	
300	12	508	1510	3360	6860	

